

Fujizack フジザック 通信 21



これは、ふじざくら支援学校から保護者の方に情報提供する不定期通信です。
【第21号】令和4年2月7日 文責：校長

新型コロナウイルス感染及びその拡大を防止するために、知事及び教育委員会からの協力要請に伴い、本校は1月26日(水)から学部ごとの分散登校にしています。感染の拡大は一向に収束する気配がなく、まさに出口の見えないトンネルの中にいるような状況です。幼稚園や保育所、小・中学校における感染を耳にしたり、高校での大型クラスター発生の報道もありました。特別支援学校の中には、学年閉鎖をしなければならない学校も出てきています。これまで以上の感染防止対策が必要な状況です。



..... コロナ禍の祝卒業式

学校では、毎年いろいろな行事を設定します。どの行事も教育的な意義があり、学校の教育活動として欠かせないものです。その中でも重要度の筆頭に挙げられるのは、【卒業式】ではないでしょうか。本校の今年の卒業式は、3月9日(水)に開催を予定しています。新型コロナウイルスに影響されることなく卒業生全員が揃って参加し、無事に卒業を迎えられるよう、その在り方について検討を重ねているところです。

県教育委員会から、卒業式における感染防止対策の指示が出されています。この内容を基に、式への参加者を卒業生、保護者、関係職員に限定して少人数化したり、内容を精選して時間短縮を図ったりして、大勢で長時間の密集・密接を避けるための内容変更に取り組んでいます。また、当日の晴れやかな卒業式の会場において絶対に集団感染を起こさせないよう、**午前と午後に分けて学部単位に分割した卒業式**の開催についても、現在検討を進めているところです。詳細については、別途通知します。

特に、今回の卒業式における新たな対策として、**参加者全員の[抗原検査]の実施**が示されています。卒業式に参加する卒業生、保護者、教職員の全員が、抗原検査をすることになるかもしれません。学校ごとに抗原検査キット用意し、これを使って参加者本人が自分で検査します。しかし、本校の児童生徒にとっては、安全で正確な検査の実施は難しいため、事前2週間の綿密な健康管理・健康観察に代える方向です。一方、式に参加する保護者の方には、前日又は当日に抗原検査をしていただく可能性があります。今後の感染状況により、県教育委員会から抗原検査実施の有無について通知される予定です。

児童生徒と保護者の方にとって、人生の節目となるとても大切な卒業式を、安全に確実に開催するために、以上のような内容変更が想定されます。別途通知しますので、何卒ご理解とご協力をお願いします。

2月3日(木)は節分でした。春を迎えるに当たって、鬼(悪いこと)をやっつけて、福(良いこと)を引き入れるために、全国で行われている伝統行事です。毎年この時季になると、校内にもいろいろな[鬼]が出没し、児童生徒が豆をまいて鬼退治する場面が見られるのですが、今年は分散登校もあって静かな校内でした。

豆まきで鬼を退散させることができたなら、どれほど良いことかと思いつつも、私は自宅で豆をまきました。このコロナという悪鬼の退散を心から願いつつ「鬼は外!」「鬼は外!」「鬼は外!」。

